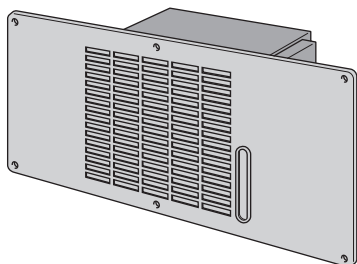
施工業者様用

Panasonic®

工事説明書
床下用換気扇

品番 FY-08FFA1

入っているか、
確認してください！

お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの（別売品）以外は使用しないでください。

■**付属品** 末尾の数字は数量をあらわします。

パッキン（15×520）……………………2
（本体取り付け用）
パッキン（15×190）……………………2
（本体取り付け用）
カールプラグ（♯10×25） …………7

ステンレスバインドタッピンねじ ……7
（化粧板（A）取り付け用）
ステンレスバインドねじ ………………6
（化粧板（B）取り付け用）
ステンレストラスねじ …………………2
（本体取り付け用）
取扱説明書 ………………………………1
（必ずお客様にお渡しください。）

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
　また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造は絶対にしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

■交流100ボルトで使用する

火災・感電の原因となります。

■アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置する

アース線接続

アースを取らないと故障や漏電のときに感電のおそれがあります。

⚠注意

■浴室など、湿気の多いところに取り付けない

水場使用禁止

感電の原因となります。

■配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実におこなう

誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。

■床下地面が絶えず多量の水分をおびている住宅には取り付けない

水分の発生量が換気能力を超え、畳などにカビなどの損傷が生じるおそれがあります。

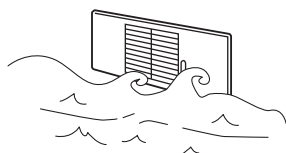
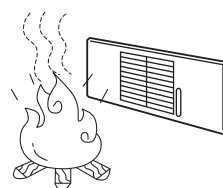
■本体は指定の方法で確実に取り付ける

落下により、けがをするおそれがあります。

■本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する

落下により、けがをするおそれがあります。

お願い

■水に浸るようなところには取り付けないでください。

■温度が40℃以上になるところには取り付けないでください。

■換気口は法規に基づいた開口面積を確保して取り付けてください。
（建築基準法施工令第22条）

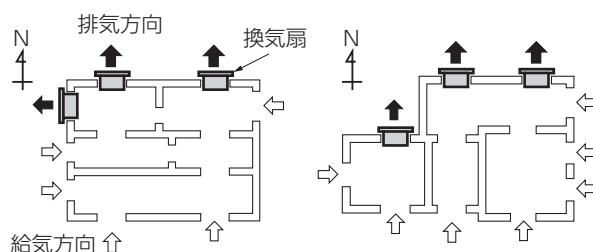
外壁の床下部分には、壁の長さ5m以下ごとに面積300cm²以上の換気口を設け、
これにねずみの侵入を防ぐための設備をすること。

■誤結線しますとタイムスイッチが故障する場合があります。

ご確認ください

■換気扇の取付場所

●床下の空気が右図のように建物の南側方向より北側方向へ流れるように、取り付けてください。
（南面の乾燥した空気が床下を通るようにするためです。）

●湿気の多い台所、浴室、トイレの近くには必ず取り付けてください。

■適用床面積

床　　面　　積	取付台数
100m²（約30坪）まで	3　　台
130m²（約40坪）まで	4　　台
130m²（約40坪）以上	5～6台

■タイムスイッチ（市販品）の取付場所

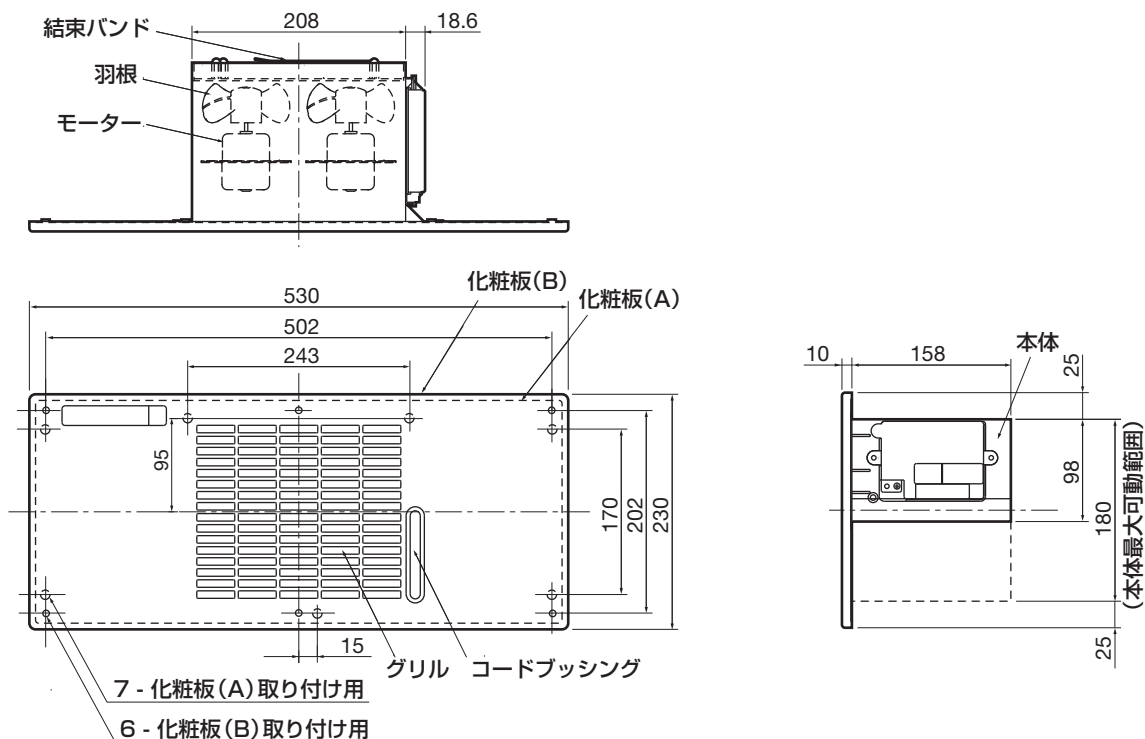
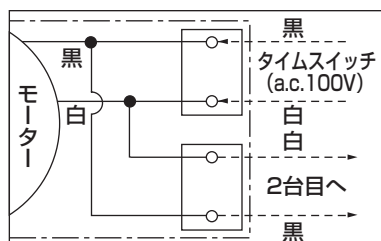
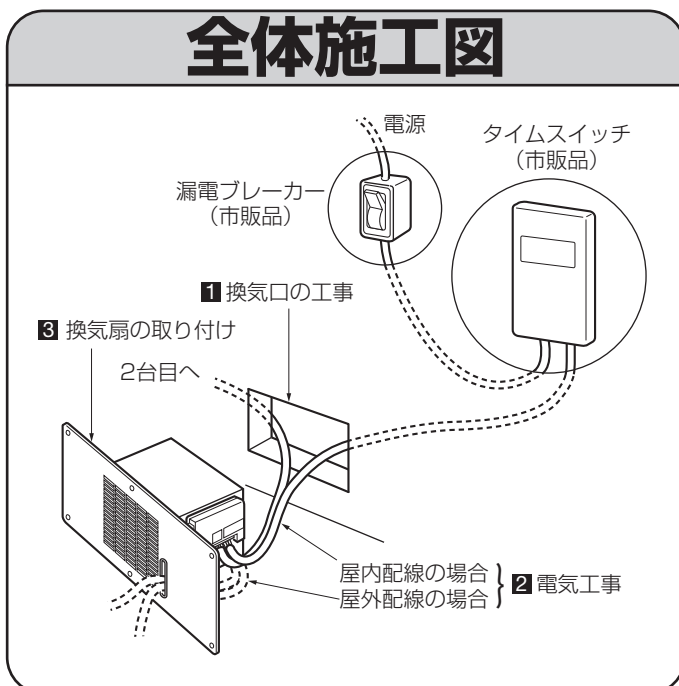
●つねに切入が確認できる場所に取り付けてください。

各部の名前と寸法

単位：mm

結束バンド
羽根
モーター
208
18.6

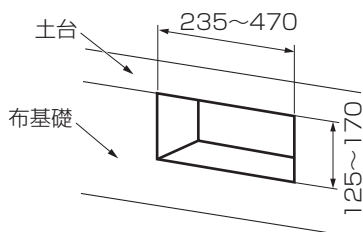
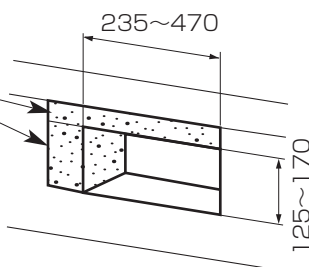
化粧板(B)
化粧板(A)
530
502
243
95
170
202
230
15
グリル
コードブッシング
7 - 化粧板(A)取り付け用
6 - 化粧板(B)取り付け用

本体
10
158
25
98
180
(本体最大可動範囲)
25

■結線図

施工方法 以下の手順に従って施工してください。

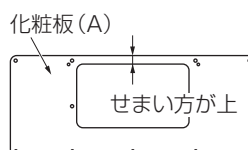
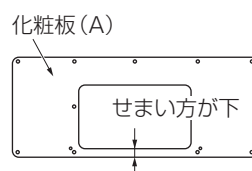
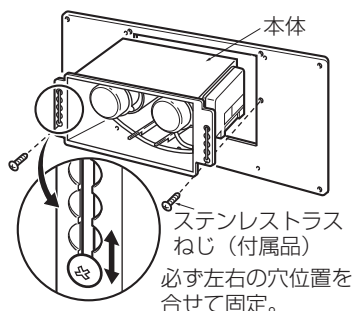
1. 換気口の工事

単位：mm

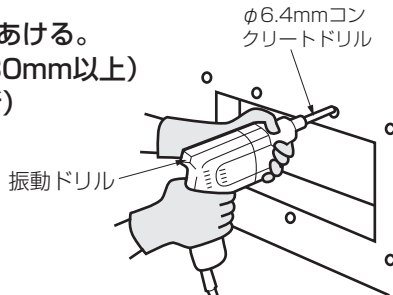
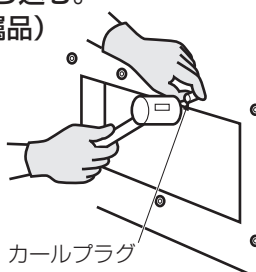
①換気口の大きさ

床下の布基礎に下記大きさの取り付け用換気口を確保してください。

②換気扇の組み立て

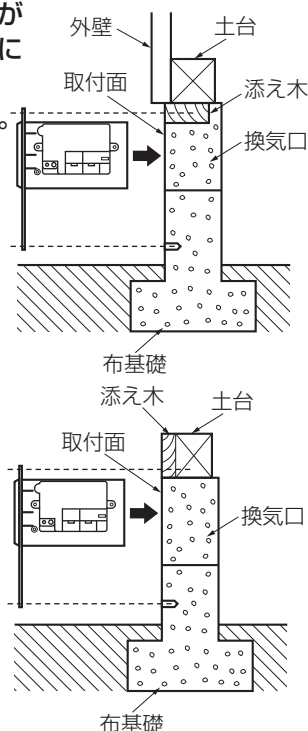
換気口の位置に合せ本体を上下に移動することができます。

(a)化粧板（A）の取り付け方向を決めます。
（化粧板（A）は、突起のある面が布基礎側です。）

(b)換気口の位置に合せ化粧板（A）の方向を決め本体をはめ込み換気口の位置に合せスライドしてください。

③取り付け用下穴あけ

(a)換気口に換気扇を入れるか、または左記「各部の名称と寸法」を 参考にねじ取り付け用下穴位置を決めてください。

(b)下穴をあける。
（深さ30mm以上）
（7か所）

(c)カールプラグを打ち込む。
（＃10×25…付属品）

④取付面に段差がある場合

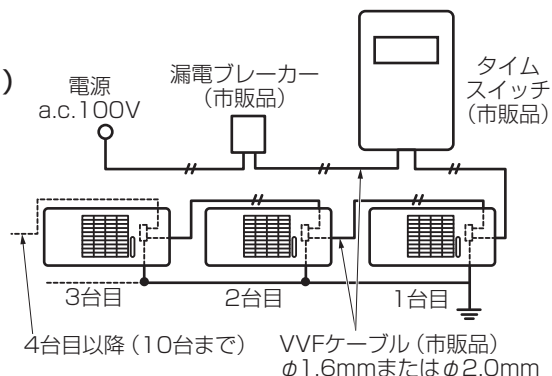
換気扇の取付面に段差がある場合は右図のように添え木をし、取付面を平面に保ってください。

（添え木には防水ラッカーを塗布）

施工方法（続き）

2. 電気工事

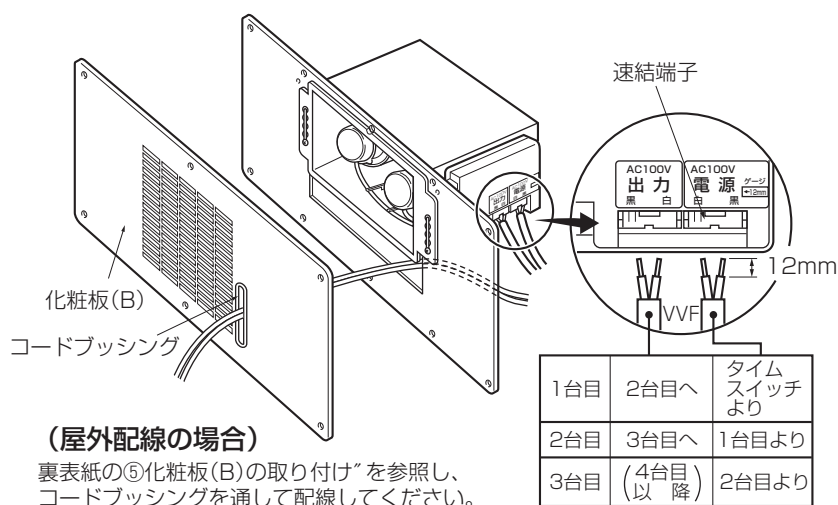
①配線方法

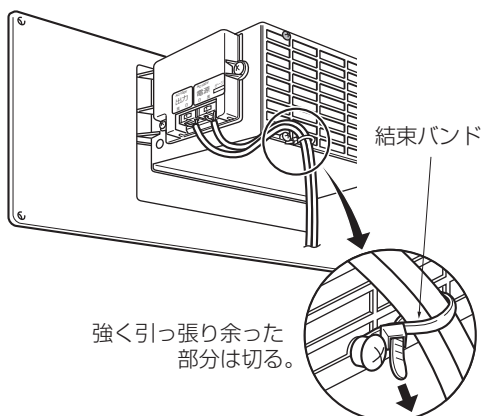
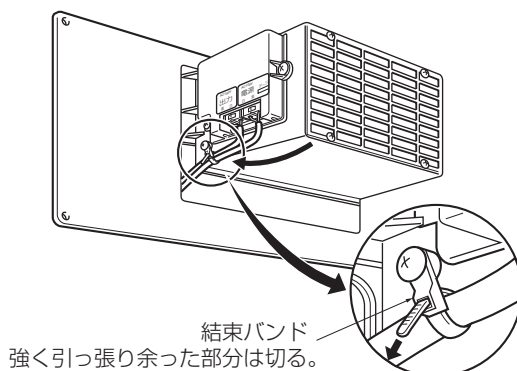
接続方法は下図の通り
（換気扇は屋内・屋外どちらでも配線できます。）

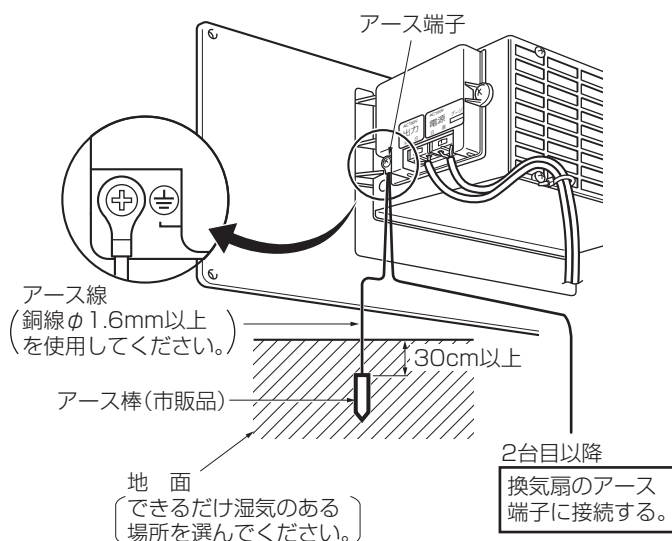
電源
a.c.100V
漏電ブレーカー
（市販品）
タイム
スイッチ
（市販品）
3台目
2台目
1台目
4台目以降（10台まで）
VVFケーブル（市販品）
φ1.6mmまたはφ2.0mm

②結線方法

お願い 黒（電圧側）、白（接地側）に注意して結線してください。

1台目	2台目へ	タイムスイッチより
2台目	3台目へ	1台目より
3台目	（4台目以降）	2台目より

（屋外配線の場合）
裏表紙の⑤化粧板（B）の取り付け″を参照し、
コードブッシングを通して配線してください。

③コード処理

（屋内配線の場合）

（屋外配線の場合）

④アース工事

D種接地工事をすべての換気扇におこなってください。

■アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置する

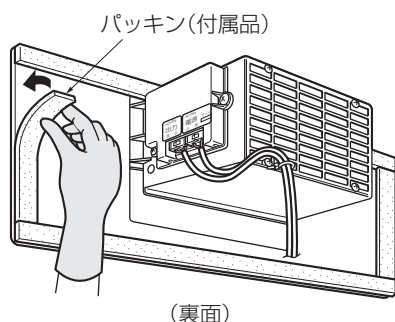
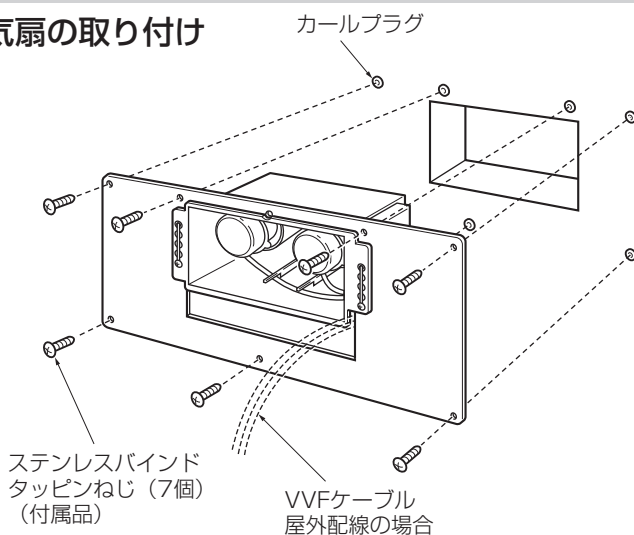
アース線接続

アースを取らないと故障や漏電のときに感電のおそれがあります。

お願い

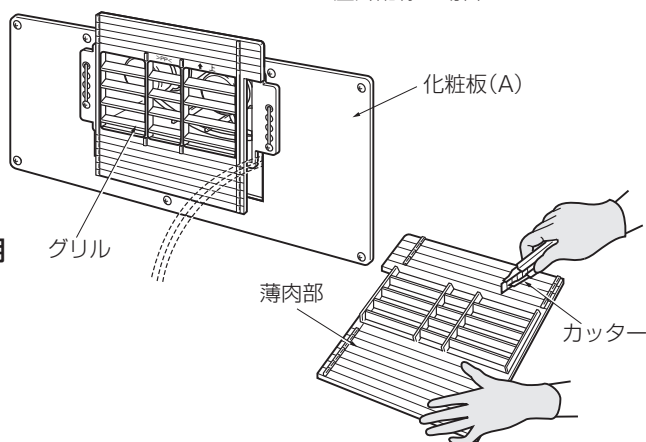
ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路または、漏電ブレーカーを入れた他の製品のアース回路には接続しないでください。

3. 換気扇の取り付け

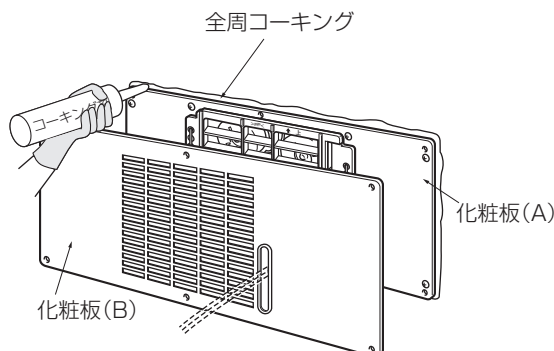
①パッキンの貼り付け

②換気扇の取り付け

③グリルの処理

本体にグリルを取り付け化粧板(A)からはみ出す部分をグリルの薄肉部で切断する。

お願い

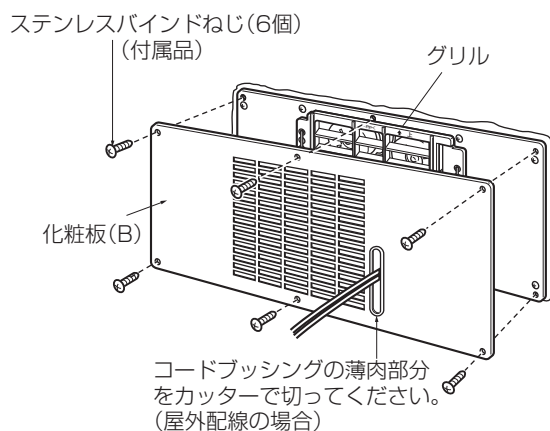
化粧板(B)を取り付けて、化粧板(A)が見える場合は切り取ったグリルを使用してください。

施工方法（続き）

④化粧板（A）の外周コーキング

全周コーキング
コーキング
化粧板（A）
化粧板（B）

お願い

化粧板（A）についているシートは、はがしてください。（サビの原因）

⑤化粧板（B）の取り付け

本体にグリルをはめ込み、付属のねじ（6個）で固定する。

タイムスイッチの取り付けと試運転

①タイムスイッチの取り付けはタイムスイッチの説明書をお読みください。
②タイムスイッチの説明書に従い時刻を設定し、換気扇が運転することを確認してください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番　TEL(0568)81-1511

08FFA1415C-P0610-3112